



MIO OHASHI

PORTFOLIO 2025



[miotokyo_art](https://www.instagram.com/miotokyo_art)



miotokyo.info@gmail.com



miotokyoart.com

MIO OHASHI

大橋 滯

幼少期より絵を描くことが好きで、時には寝食を差し置いて創作に打ち込む。やがて学業や仕事に追われる日々から逃げるように制作をする中で、アートが自身のバランスを保つ活動になっていることに気づく。

コロナ禍での妊娠を機に人生観が一気に変わり、自身が苦しかった時にアートに救われた経験から、ポジティブなエネルギーや癒しを与えるアートを創作する決意をする。

さまざまなシリーズの抽象作品を手がけ、2020年活動開始後、ホテル、オフィス、ショールーム、個人邸宅等に800点以上の作品を納品。

作品の表現方法（色使い・筆致・テクスチャ）には、共通して自身の理想とする「凜とした佇まい」という人間としてのあり方、美学が表出する。鑑賞者に「そっと寄り添う」作品創りを目指し、力強さの中にも温かみや柔らかさを感じる作風が特徴。

作品を通じて鑑賞者が自身の感性と向き合い、美しいと感じた情景や記憶を想起して癒されたり、前向きな気持ちになれるようにと願いを込めて制作を続ける。

4歳、2歳児の母親としての顔も持つ。

アートの敷居を低くし「アートx〇〇」で新しい挑戦をすることが夢。





個展

- ・ 2021.11 THE TOYOSU TOWER エントランスホール
- ・ 2023.4 SLOTH神南 - First Light -
- ・ 2023.10 RIGNA TERRACE 東京ショールーム
- ・ 2024.5 銀座WABI Gallery
- ・ 2024.9. BEAMS JAPAN 新宿
- ・ 2024.10 g keyakizaka 六本木ヒルズ店
- ・ 2024.11 銀座三越アートギャラリー

グループ展

- ・ 2021.10 between the arts gallery (西麻布)
- ・ 2021.11 WHAT CAFE (品川)
- ・ 2021.12 コレド室町 (日本橋)
- ・ 2021.12 100人10 シンワアートミュージアム (銀座)
- ・ 2021.12 artworks NAGOYA (名古屋)
- ・ 2022. 4 シンガポール国立美術館
- ・ 2022.11 100人10 東京ミッドタウン (六本木)
- ・ 2023. 3 Pullman Tokyo Tamachi ホテルエントランス
- ・ 2023.7 あべのハルカス近鉄本店 (大阪)
- ・ 2023.6 東急プラザ表参道 (原宿)

アートフェア

- ・ Independent Tokyo 2021 (竹芝)

作品収蔵

- ・ ヒルトン沖縄宮古島リゾート
- ・ CUCINA 東京ショールーム
- ・ 神戸三宮阪急ビル
- ・ 積水ハウス ファインシティ新越谷
- ・ 住友不動産 モデルルーム (東京)
- ・ 阪急阪神不動産「ジオ」 (大阪)
- ・ 会員制別荘「海と月の別邸」 (千葉)

作品提供

- ・ 雑誌 FUDGE 2021年8月号
- ・ 日テレ ドラマ「ムチャブリ！私が社長になるなんて」
- ・ Netflix ドラマ「First Love 初恋」

商品デザイン

- ・ パーソナルミーティングスペース “OneBo”

コラボレーション

- ・ “First Light in Spring” - Regnum シングルアルバム
- ・ “Solstice” - Regnum シングルアルバム



Borderless

- BORDERLESS Series -

どこまでも広がる、無限の空と地平線。

その間にある境界線は、太陽の光でキラキラと輝く瞬間、
溶け合って1つになり、その境目がなくなる。

そんな瞬間を表現した作品シリーズです。

抽象画のため、環境や心境などによって「どう見えるか」が
変化します。

朝陽や夕陽に見えたり、海や湖に見えたり、

大地や砂丘に見えたり、空と雲に見えたりと、

光の当たり方や時間帯、飾っていただく方の心境に寄り添い、
見え方が変わるのが特徴です。

Flow

- FLOW Series-

FLOWは「時の流れ」を意味しています。

力強く流れる筆致、樹皮や岩のようなテクスチャ、個々の模様や
色は積み重ねてきた経験や年月を表し、時の流れを経て結晶化して
輝く様子を表現しています。

小さな積み重ねがそれぞれ相互作用し、自分だけの美しい結晶と
成るさまを表しています。

静かな佇まいながら力強さを感じる作風で、作品を目にする方が、
自分自身の努力や経験の「結晶」を信じ、背中を押すような存在に
なればという想いを込めています。





Bloom

- BLOOM Series -

自分だけの「花」を力いっぱい、のびのびと咲かせる様子を表現しています。

ある小さな姉妹の健やかな成長を願って生まれた作品シリーズで、本作品は国際女性デーの象徴であるミモザをイメージして2023年3月のホテル展示用に描き下ろした作品です。

画面に収まらない大胆な構図に力強さを、曲線的な筆致に女性らしいおやかな佇まいを、色使いには優しく穏やかな暖色と、自分らしい輝きを放つという意味を込めて作品表面にゴールドを纏わせています。

Clarity

- CLARITY Series -

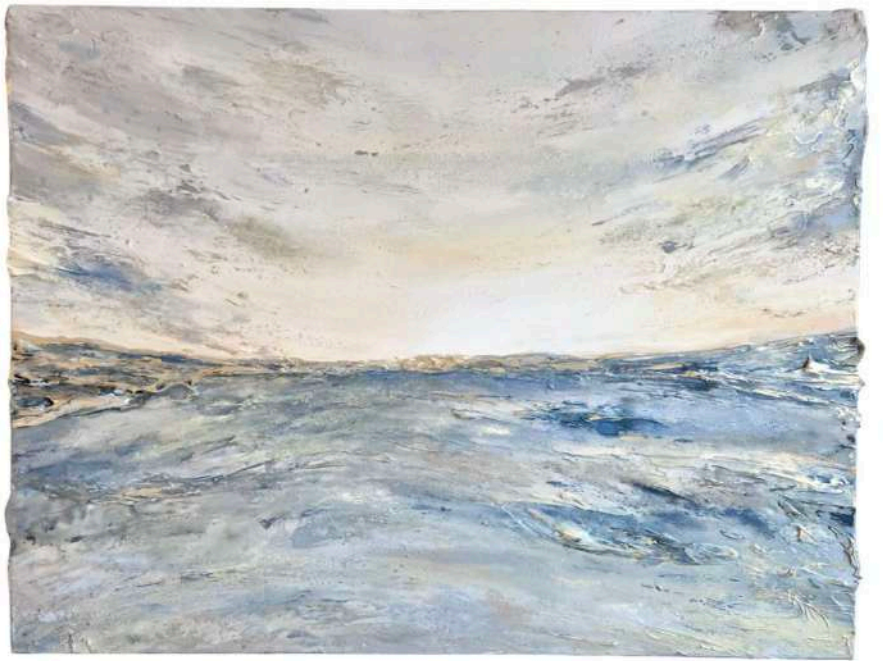
雲が流れ、時が流れ、だんだんと空が晴れ渡り光が差す様子を描いています。

2023年に生まれた新シリーズで、私自身がスランプを抜けたときに頭の中に広がったイメージを作品にしています。

雲や霧が晴れることから派生して、作品を目にするたびにずっと心が軽くなったり、心の中がすみわたるような存在になればと願いを込めています。



























TEXTURE No.05
Acrylic, pumice, canvas, wood frame
430×340×25mm
2022



OBSIDIAN
Acrylic, pumice, canvas
430×340×25mm
2020



TOKYO
Acrylic on canvas
666×250×18mm
2020



ZEN GARDEN 24022610
200×200×40mm
2024



ZEN GARDEN 2402261
200×200×40mm
2024

TEXTURE SNOW No.05
Mixed media on canvas
375×280×23mm
2021

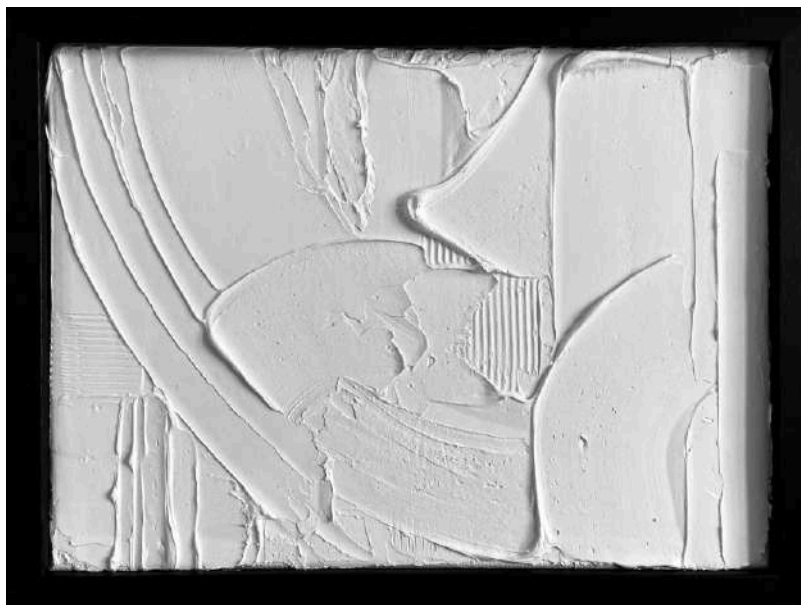


TEXTURE SNOW No.08
Mixed media on canvas
375×280×23mm
2021



FLOW - MARBLE
Mixed media on canvas
652×500×23mm
2020

TEXTURE - SNOW No.03
Mixed media on canvas
375×280×23mm
2020





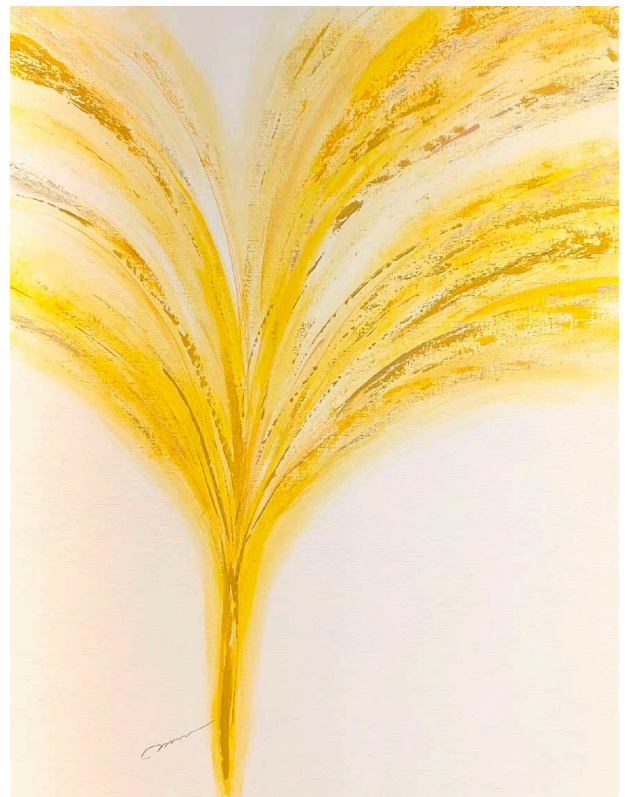
SAKURA No.02
727×530×20mm
2021

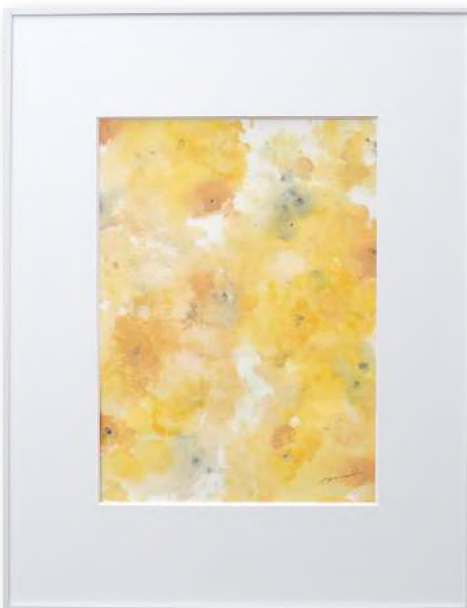
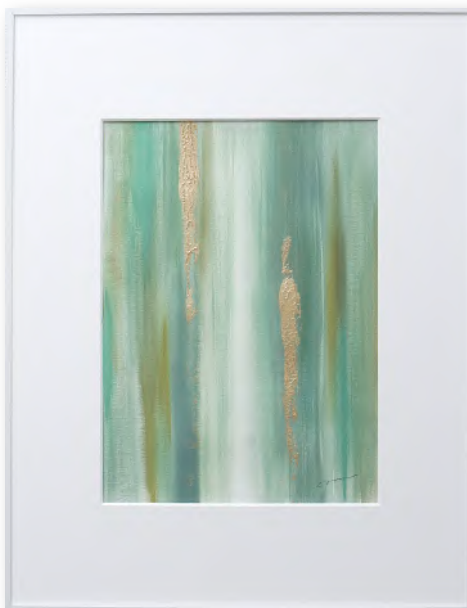
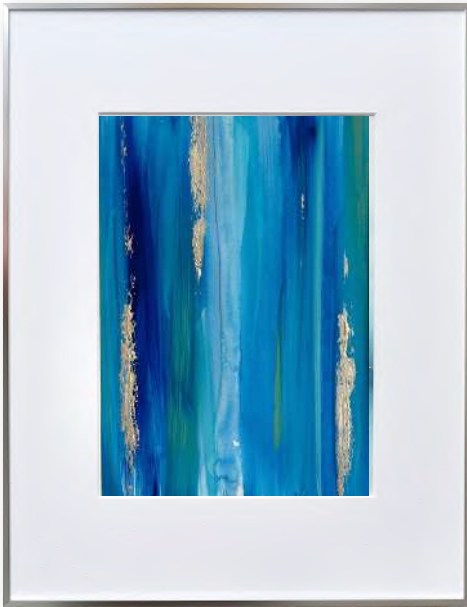


PEGASUS
803×606×25mm
2021



ASAGIRI
652×652×20mm
2021









EXHIBITIONS

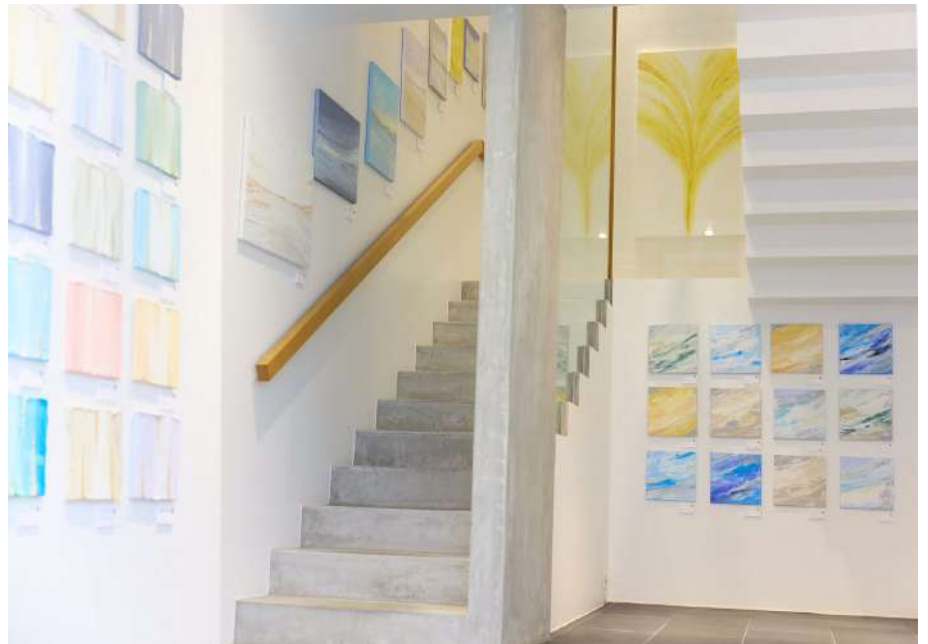
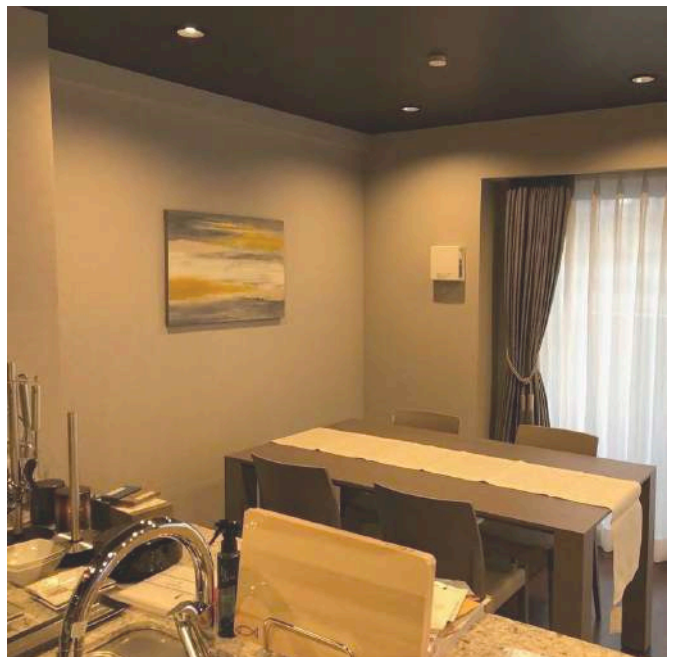
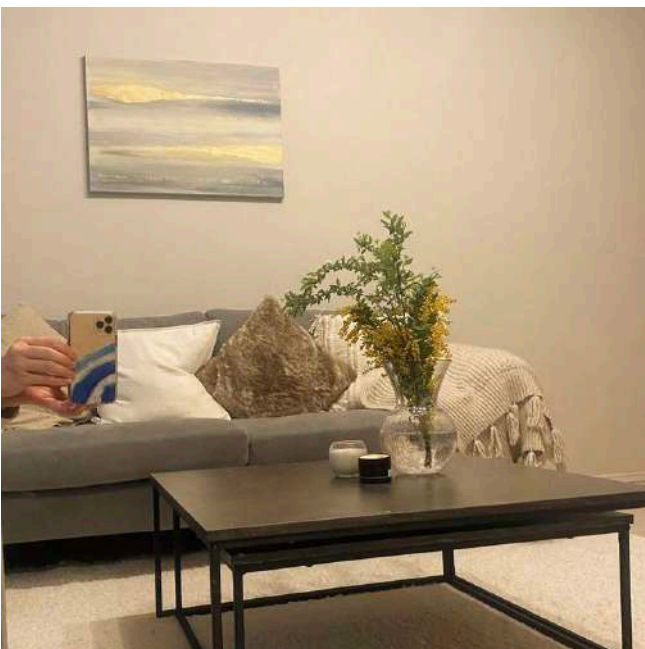
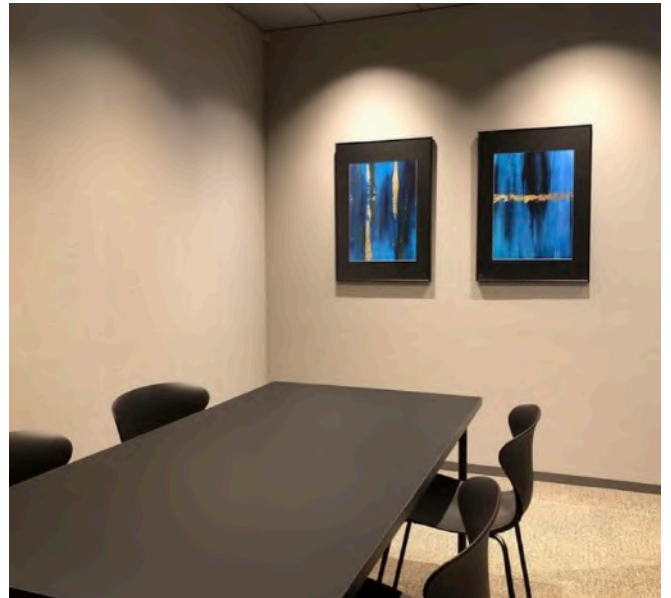
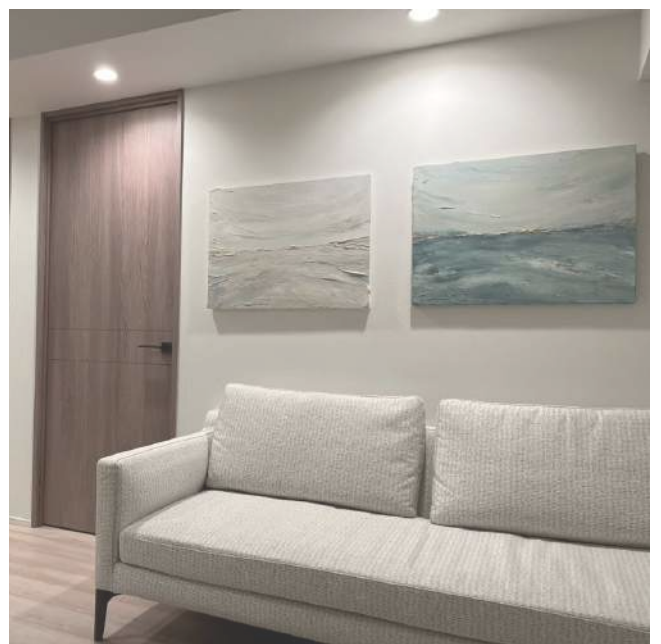
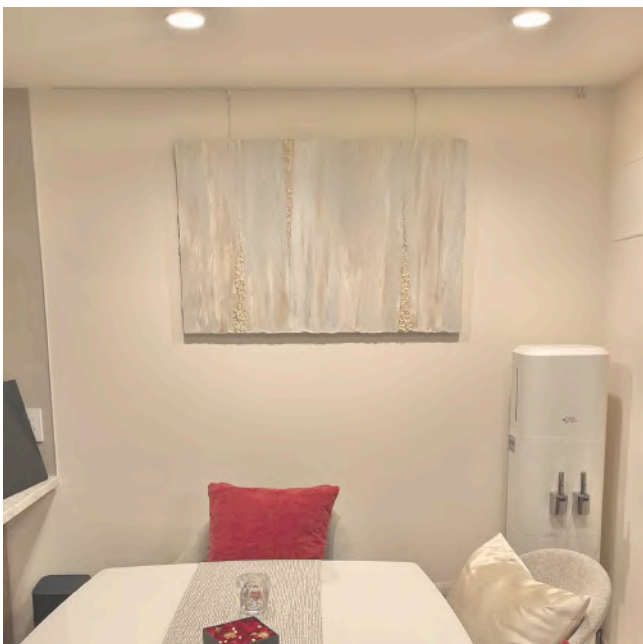
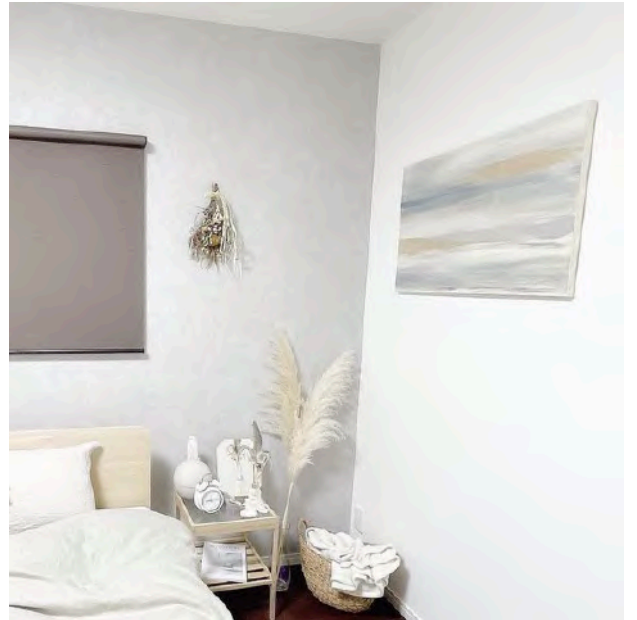
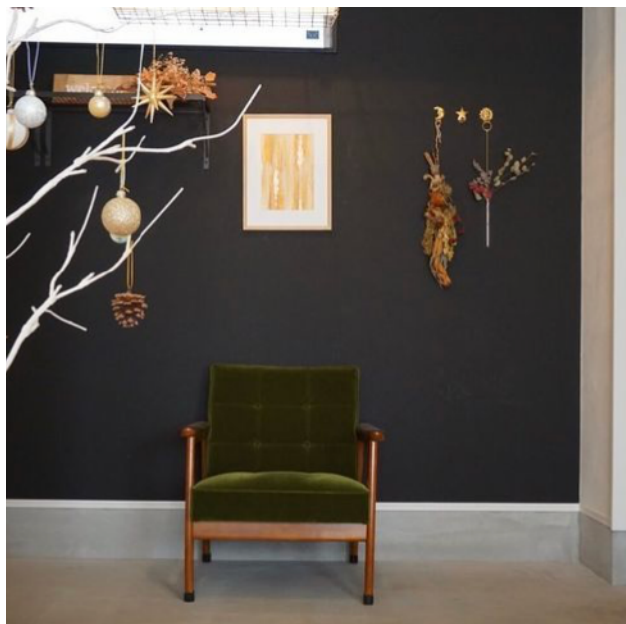


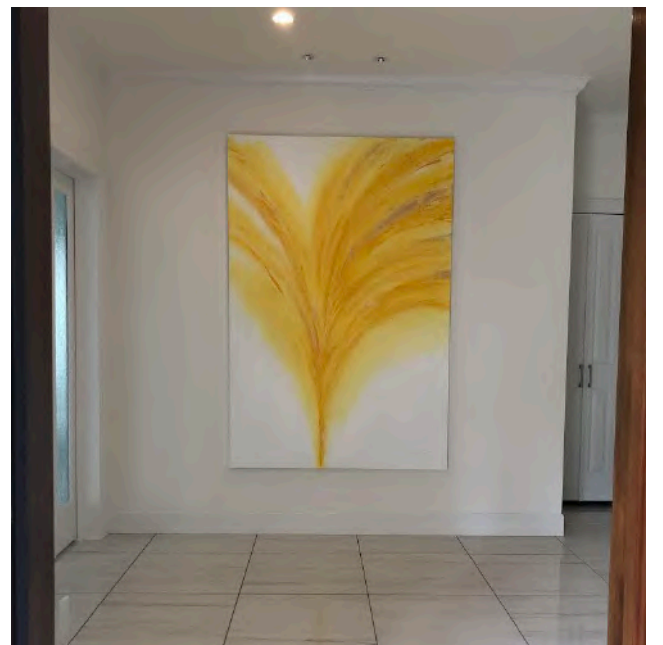
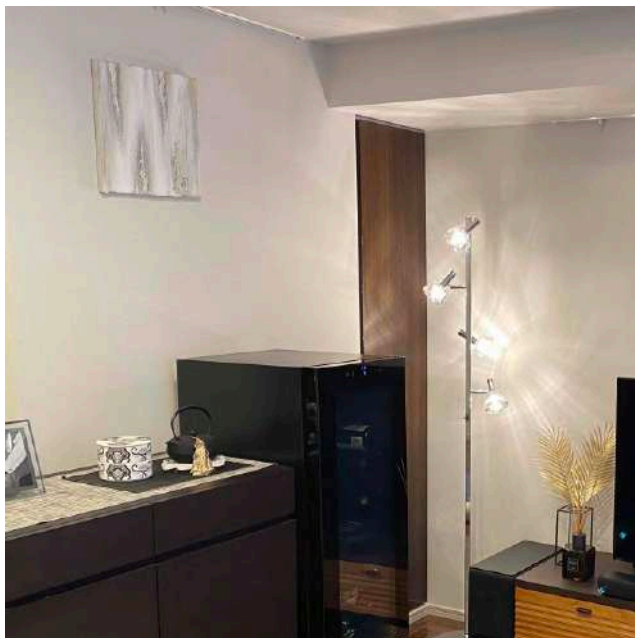


PHOTO GALLERY









PRODUCT DESIGN



パーソナルミーティングスペース "OneBo"



空 (開放)



風 (爽快)



花 (彩り)



水 (潤い)



木(自然)



Zoomと共同で企画、1人ウェブ会議ブース「One-Bo」をブラザクリエイトが発売、50万円～
「イヤホンボイス公告」「会議室難民」「リモート漏洩」解消へ



株式会社ブラザクリエイトは26日、オフィス内でZoomなどのウェブ会議をする場面を想定した1人用会議ブース「パーソナル・ミーティング・ボックス『One-Bo』」を発表し、同日より販売を開始した。

参加アーティスト



書道家 武田 双雲 氏

1975年、熊本生まれ。東京理科大学理工学部卒業

13歳より書道家である母、武田双葉に師事し、書の道を進む。大学卒業後、NTT入社約3年間の勤務を経て、25歳で書道家として独立。

2008年6月14日開通の東京メトロ地下鉄副都心線、明治神宮前駅にパブリックアートとして「希望」の作品を提供。様々な企業や個人から依頼を受け、ビジョンを書き揮毫している。



画家 大橋 滯 氏

1993年生まれ。早稲田大学国際教養学部卒業

幼少期より絵を描き続ける。オランダ、イギリス留学を経て、大学卒業後は経営コンサルティング会社入社。ベンチャー企業でのPR・海外営業を経て、妊娠・出産をきっかけに2020年より画家としてのキャリアを歩み始める。

「世界30カ国を旅するなど人生で出会った「美しさ」を再構成し、人々にポジティブなエネルギーや癒しを与えるアートとして表現し続ける。「理想の空間を叶えるアート」をコンセプトに制作し、1年間でモデルルーム、ホテル、オフィス、個人邸宅等に250作品を展開。



ヘラルボニー (障害のあるアーティスト)

株式会社ヘラルボニーは、異彩を、放て。をミッションに掲げる福祉実践ユニットとして、2018年に立ち上がりました。

障害のあるアーティストが描いたアート作品の社会実装等、企業・自治体・団体・個人の課題を洗い出し、仮説を立て、福祉を軸とした社会実験の共創に取り組みんでいます。

GRATEFUL FOR ALL THE SUPPORT!





Thank you ♡
[Signature]

